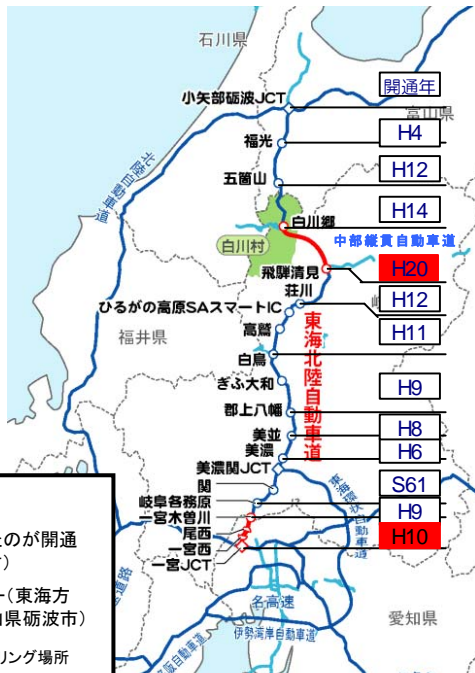


### 道路ネットワークの形成により沿線自治体が活性化

◆東海北陸自動車道の全線開通や名神高速自動車道との直結時に白川村では観光客が増加し、観光関連の売上が増加

東海北陸自動車道 開通年次

東海北陸自動車道延伸に伴い白川の観光客が増加→売上も増加



#### 利用者の声

白川村から高山まで1時間半かかったのが開通後、非常に近くなった。(岐阜県白川村)  
休日に観光客と見られる他県ナンバー(東海方面)を多く見かけるようになった。(富山県砺波市)

※コメント末尾の( )はヒアリング場所

### 白川村観光客が最多

以降は毎月約二十九万人増えた。同様に「合掌集落がある町に観光客が集中している。一般道を周遊しても、沿線地区の活性化を図るよう、近隣自治体など協力して対策を考えたい」として

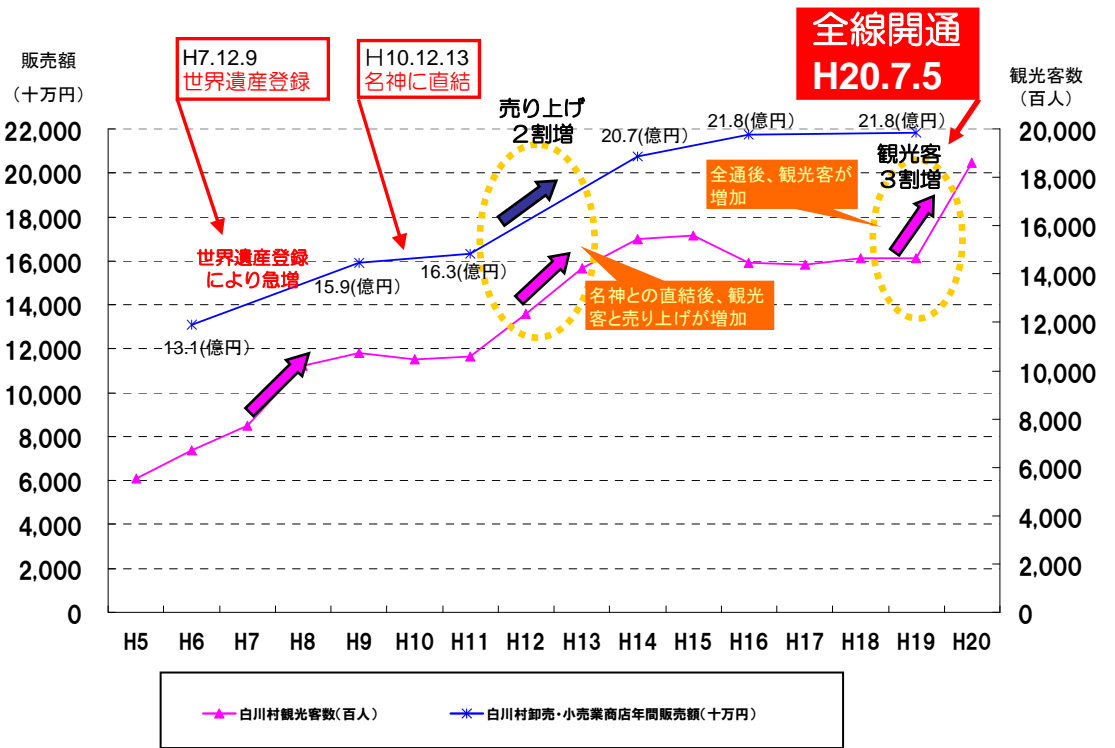
186万人、27%増

同村の観光客数は、世界遺産登録された一九九五年から増加傾向。二〇〇一年から〇七年までは年間百五十万人前後だったが、〇八年は急増した。〇八年の日帰りの観光客数は、六月までは前年を下回る月もあったが、全通した七月

### 08年、東海北陸道効果

世界文化遺産の合掌集落で知られる大野郡白川村の二〇〇八年(平成二十)年の観光客数は、前年比27・1%増の百八十六万一千人で、過去最多となったことが同村産業課のまとめで分かった。同課は「東海北陸自動車道の全線開通の影響が大きい」とみている。

◆観光客数も翌年から増加し、商店の売上げも同様に増加(2割増)。  
◆全通後、観光客が増加(3割増)し、更なる売上げの増加に期待。



出典：白川村観光客数：白川村役場提供資料  
卸売・小売業商店年間販売額：商業統計調査（経済産業省）